

令和5年8月18日

主催：関西道路研究会
舗装調査研究委員会
委員長 伊藤 譲
共催：(一財)都市技術センター

講演会の開催について（ご案内）

残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、本委員会では、技術講演会を次のとおり開催することとなりました。
ご多忙中恐縮ではございますが、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時：令和5年9月20日(水) 13:30~16:55 [開場 13:10]
2. 場 所：大阪公立大学文化交流センター 第1研修室（ホール）
〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600（大阪駅前第2ビル6階）
3. 講演内容：

講演題目	透水性舗装のフィルター層に用いる強化不織布の必要性能
発表者	日本大学理工学部 交通システム工学科 准教授 山中 光一 氏
概要	透水性舗装のフィルター層には、その役割に加えて路床土の路盤への混入を防ぐために不織布を利用する場合がある。従来不織布では、運搬時の重量や路面施設周辺の切り出しの容易性が課題となっている。そのため、目付量を減少させ表面を割繊維で強化した表面強化不織布を開発し、耐久性評価、試験施工の結果から表面強化不織布の耐久性と必要性能について説明する。
講演題目	ポリプロピレン繊維およびフライアッシュを用いた舗装用コンクリートに関する検討
発表者	奥村組土木興業株式会社 環境開発本部 技術部 技術マネジャー 佐々木 庸志 氏
概要	コンクリート舗装の更なる耐久性の向上と二酸化炭素排出量削減を目的に、ポリプロピレン繊維およびフライアッシュを用いた舗装用コンクリートの配合検討および強度特性に関する基礎的検討を行ってきた。曲げ強度特性の検討結果を用いて、版厚および二酸化炭素排出量の低減に関する試算を行った。また、小規模試験施工を実施したことから、概要を紹介する。
講演題目	廃 PET を活用したアスファルト舗装の高耐久化技術について
発表者	花王株式会社 エコインフラ 猪股 賢大 氏、高見 承志 氏
概要	アスファルト舗装の高耐久化技術のひとつとして、樹脂などの各種改質材を用いたポリマー改質アスファルトが使用されている。本講演では、舗装の高耐久化と環境負荷低減の両立を目的に開発した、廃 PET（ポリエチレンテレフタレート）を活用した改質材の特徴と、それを添加したアスファルト舗装の高耐久化技術及び現場での施工事例について報告する。
講演題目	路面性状調査と日常点検のデータ連携に基づいたこれからの高速道路舗装の修繕施策に関する一考察
発表者	大阪大学大学院工学研究科 NEXCO 西日本高速道路学共同研究講座 招へい研究員 中村 和博 氏
概要	損傷深層化が顕在化する高速道路舗装に対し、安全な路面を持続的に提供するためには、長寿命化が可能となる舗装修繕施策が必要となる。本講演では、日常点検・路面性状調査・舗装建設情報を、位置情報を介して連携させた分析を行い、舗装の劣化進行状態に応じた修繕施策の策定手法や、アスファルト層厚の重要性を踏まえた修繕サイクルの長期化への方向性を紹介する。

●申込み方法

ご出席を希望される方は、お手数ですが別紙申込み用紙にご記入の上、下記の連絡先までメールにてお送りください。申込み受付は、会場の定員（120名）に達し次第、締切致しますので、申込みの締め切り状況はホームページでご確認ください（参加費：無料）。

なお、受講票等は発行していません。受講（参加）の可否については受講して頂けない場合にのみ、申込み用紙到着後1週間以内にご連絡いたします。

申込期間：令和5年 8月18日(金)より定員になり次第終了
申 込 先：E-mail：h_ogawa@toadoro.co.jp

東亜道路工業株式会社 関西支社 技術部 小河（講演会事務局）
〒550-0011 大阪市西区阿波座1-13-13 TEL 06-6585-7580

※ 講演会の資料は、**関西道路研究会ホームページ**に令和5年9月13日頃掲載いたします。当日の資料配布はいたしませんので、必要の方は、**あらかじめプリントの上、ご持参してください。**

関西道路研究会 URL：<http://kandoken.jp/>

●アクセス

大阪駅前第2ビル アクセスマップ
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600



- JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約3分
- JR大阪環状線、東海道線「大阪駅」下車 徒歩約10分
- 地下鉄四つ橋線「西梅田駅」下車 徒歩約5分
- 地下鉄谷町線「東梅田駅」下車 徒歩約10分
- 地下鉄御堂筋線「梅田駅」下車 徒歩約10分
- 阪神電鉄「梅田駅」下車 徒歩約10分
- 阪急電鉄「梅田駅」下車 徒歩約15分

講演場所：大阪駅前第2ビル 6階
大阪公立大学 文化交流センター 第1研修室（ホール）

申込み用紙

■ 参加申し込みについて

1. お手数ですが、ご参加の方の氏名・連絡先等のご記入をお願いします。

所 属	
職 名	
氏 名	
会員種別	名誉会員 ・ 個人会員 ・ 法人会員
今回のお申込み に関するご連絡先	事務局よりご連絡が可能ないずれかの連絡先をご記入ください。 ・ E-mail : ・ FAX : ・ TEL :

※ 複数の方が出席される場合は、上記に出席代表者名を記載の上、その他の出席者につきましては、最下段の表に記載いただくようお願いします。

■ 上記会員様以外で出席する方がおられる場合について

ご出席される方の 所 属 ・ 職 名	氏 名

(個人情報について、委員会活動以外に使用することはありません。)

送信先

E-mail:h_ogawa@toadoro.co.jp

関西道路研究会

舗装調査研究委員会事務局 東亜道路工業(株)関西支社 小河 宛

～ 本講演会は、土木学会CPDプログラムの認定を受けております ～



地盤工学会、全国土木施工管理技士会連合会、農業農村工学会へのCPD記録申請にあたり、受講証明が必要な場合は、本用紙に必要項目を記入の上、当日、講演会開始前に受付に提出ください。講演会終了後、受講証明印押印の上、返却します。

受講証明書

2023年9月20日

受講者情報	受講日	2023年9月20日
	受講者名	
	会社名等	
	会社住所等	
	TEL	
プログラム情報	CPD認定番号	J S C E 2 3 - 0 8 8 6
	開催日	2023年9月20日
	CPDプログラム名称	関西道路研究会 舗装調査研究委員会 技術講演会
	主催者	関西道路研究会 舗装調査研究委員会 (共催：一般財団法人 都市技術センター)
	開始～終了時間	13時 30分 ～ 16時 55分
	CPD単位	3.0単位
	開催地	大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階 大阪公立大学文化交流センター 第一研修室 (ホール)

証明団体名 関西道路研究会 舗装調査研究委員会
委員長 伊藤 譲

受講証明印

※CPD記録申請にあたって本受講証明が必要となる団体
地盤工学会、全国土木施工管理技士会連合会、農業農村工学会